

便利な機能

6

通話内容や伝言メモを録音する（親機）

すべての録音を合わせて最大約12分間録音できます。録音できる件数は最大30件までです。１件の録音時間が長いと録音できる時間が減り、30件録音できないこともあります。

 親機で通話を録音する

1 通話中に
登録/機能◯を押し
▲または▼で「ロクオン」を選び、FAXスタート/決定を押す

ツウワ　ロクオン中

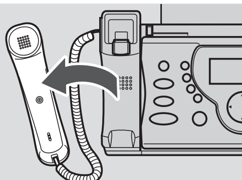
●内線通話中は、通話録音できません。

2 **録音をやめるときは 停止 を押す**

●録音が終わったら、時刻と件数が自動的に録音されます。（タイムスタンプ機能）

 親機で伝言メモを録音する

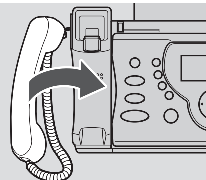
1 **受話器を取る**



2 **登録/機能◯を押し▲または▼で「ロクオン」を選び、FAXスタート/決定 を押したあと、受話器で伝言を話す**



3 話し終わったら
停止 を押してから、受話器を置く



●録音が終わったら、時刻と件数が自動的に録音されます。（タイムスタンプ機能）

■ **録音内容を再生するときは**
（☞5-5〜5-6ページ）

■ **録音内容を消去するときは（☞5-7ページ）**

 お知らせ

● 子機で通話や伝言メモを録音することはできません。
● ファクスのメモリー受信データなどがあると録音できる時間が少なくなります。

再ダイヤルの記憶を電話帳に登録する（子機）

子機では再ダイヤルに記憶した電話番号を電話帳に登録することができます。

  子機で再ダイヤルの記憶を電話帳に登録する 

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 ◁ **を押す**

0312345678

●最後にかけた相手の方を表示します。

2 ▲**または**▼**で登録する電話番号を選んだあと、**機能 **を押す**

ナマエ?
カナ

3 名前を入れる（最大12文字）
（☞1-34〜1-36ページ）

イケダ　サトシ
カナ

●名前の入力を省略するときは手順４へ進みます。

4 機能 **を押す**

ノコリ　95

●「ピー」と鳴り、残りの登録可能件数を表示して登録を完了します。

お知らせ

● 親機では、再ダイヤルの記憶を電話帳に登録することはできません。



モーニングコールを使う（子機）

子機で、モーニングコールを設定することができます。「ピッ・ピッ…」とアラーム音が鳴って、お知らせします。（約5分間隔で1分間鳴り、7回くり返します。）

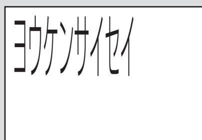



子機でモーニングコールを設定する



通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

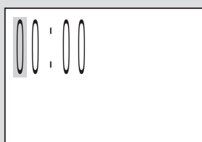
1 （機能）**を押す**



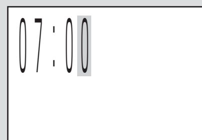
2 （▲）**または**（▼）**で「アラームセッテイ」を選んだあと、**（機能）**を押す**



3 （◀）**または**（▶）**で「ON」を選んだあと、**（機能）**を押す**

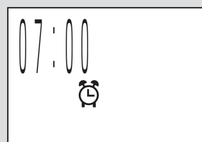


4 アラーム時刻をダイヤルボタンで入力する（24時間制で4ケタ入力します）



● すでに設定している時刻を変更するときは、（◀）または（▶）で変更する時刻にカーソルを移動し、新しい時刻を入力します。

5 （機能）**を押す**



● ⏰マークが表示されます。

■ **途中でやめるときは**

（切）を押します。

■ **モーニングコールの音を途中で止めるときは**

モーニングコールのアラーム音が鳴っているときに子機のいずれかのボタンを押すと、アラーム音はいったん止まります。（充電器に戻したり、取り上げたりしても止まります。）このあと約5分後には再びアラーム音が鳴り始めます。

■ **モーニングコールを解除するときは**

① （機能）を押す

② （▲）または（▼）で「アラームセッテイ」を選んだあと、（機能）を押す

③ （◀）または（▶）で「OFF」を選んだあと、（機能）を押す

お知らせ

● 子機の時刻が正しく合っていないと、モーニングコール設定を行っても正しい時刻にアラーム音は鳴りません。子機の時刻を合わせてから（☞1-28ページ）、モーニングコールを設定してください。

● アラーム音は、子機で設定した呼び出し音量と同じ大きさで鳴ります。

自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）

子機では、電話がかかってきたときの呼出音メロディーを自分で作成することができます。（着メロ作曲機能）
作成したメロディーは、子機の呼出音としてお使いいただけます。

■入力できる音の高さ
次の高さの音が入力できます。（3 オクターブの範囲です。半音も使えます。）

ド ド# レ レ# ミ ファ ファ# ソ ソ# ラ ラ# シ ド ド# レ レ# ミ ファ ファ# ソ ソ# ラ ラ# シ ド ド# レ レ# ミ ファ ファ# ソ ソ# ラ ラ# シ

低音（1オクターブ下）
（入力画面では、「L」が表示されます。）

中音（標準）
（入力画面では、「M」が表示されます。）

高音（1オクターブ上）
（入力画面では、「H」が表示されます。）

■入力できる音符・休符
次の音符や休符が入力できます。

ディスプレイ表示	音符	休符	長さ	ディスプレイ表示	音符	休符	長さ
1	𝅝	𝄻	全音符（休符）	4.	𝅘𝅥.	𝄽.	付点4分音符（休符）
16	𝅘𝅥𝅯	𝄿	16分音符（休符）	2	𝅗𝅥	𝄼	2分音符（休符）
16.	𝅘𝅥𝅯.	𝄿.	付点16分音符（休符）	2.	𝅗𝅥.	𝄼.	付点2分音符（休符）
8	𝅘𝅥𝅮	𝄾	8分音符（休符）	16_3	3連16分音符	—	16分3連符
8.	𝅘𝅥𝅮.	𝄾.	付点8分音符（休符）	8_3	3連8分音符	—	8分3連符
4	𝅘𝅥	𝄽	4分音符（休符）	4_3	3連4分音符	—	4分3連符

■入力画面のしくみ

音の高さ
●中音は「M」、高音は「H」、低音は「L」が表示されます。
●半音高い音は、「♯」が表示されます。
（半音低い「♭」の表示はありません。）
●休符は、「・・・・」が表示されます。
●スラーは、「———>」が表示されます。

音番号

音符や休符の種類
●音符や休符の長さが表示されます。

01:My　4

自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）

呼出音（オリジナルメロディー）を作る操作です。

オリジナル（自作）メロディーを作る

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 機能 **を押す**

ヨウケンサイセイ

2 ▲または▼で「メロディトウロク」を選んだあと、機能 **を押す**

テンポ　120

3 **ダイヤルボタンでテンポを入力する（40～190）**

テンポ　150

- はじめは120になっています。（数値が大きい方がテンポが速くなります。）
- ▲または▼で、テンポを調整することもできます。このときは 4 テンポ間隔となります。（最小40、最大190まで）
- ◀または▶でカーソルを動かせます。

4 機能 **を押す**

- メロディーの入力画面になります。

01:____ _

5 **ダイヤルボタンでメロディーを入力する**

01:Mソ　4

- 6-7ページのメロディーの入力方法を参照して、メロディーを入力してください。

6 次の音を入力するときは ▼ **を押す**

- 音符や休符の種類を指定したあとや１つ前の音とちがうボタンで音の高さや休符を指定するときは、この操作は必要ありません。

7 **手順５～６をくり返して、すべてのメロディーを入力する（最大60音）**

- メロディーを途中で確認するときは、カナ/キャッチボタンを押すと、入力したところまでのメロディーが確認できます。
- メロディーを修正するときは、▲または▼で、修正したい音を表示させたあと、クリアボタンを押して入れ直します。

8 すべてのメロディーを入力したら 機能 **を押す**

- 作り終わったオリジナルメロディーをすぐに変更するときは、このあと▲または▼で、「ヘンコウ」を選んだあと、機能ボタンを押すと、手順３に戻ります。

9 ▲または▼で「トウロク」を選んだあと、機能 **を押す**

- このあと、待機画面に戻ります。

■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

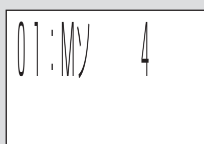
自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）

メロディーを入力するには、ダイヤルボタンを使って、音の高さ（ド～シ）や休符、音の長さを入力します。各ダイヤルボタンには音の高さ（ド～シ）や休符、音の長さを入力できるように割り当てられています。ボタンを押すごとに、入力が切り替わります。（入力割り当て表 ☞6-8ページ）

音の高さや休符を指定する

メロディーの入力画面にしたあと、ダイヤルボタンで入力します。

●ボタンを1回押すと、中音で4分音符が指定されます。
同じボタンをくり返し押すと、同じ音で半音や1オクターブ上または下の音が入力できます。
（例）中音「ソ」4分音符



9 / ＊ / ＃ は、音符や休符を選んでいるときのみ有効となります。

■ **作ったメロディーを利用するときは**

「子機の呼出音の種類を変える」（☞1-26ページ）の手順3でオリジナルメロディーを選びます。

■ **オリジナルメロディーを消去するときは**

① 機能 を押す
② ▲ または ▼ で「メロディショウキョ」を選ぶ
③ 機能 を押す
④ もう一度、機能 を押す

お知らせ

● 登録中に電話がかかってくると、入力中のメロディーは、登録されません。はじめからやり直してください。
● 操作の途中で1分以上何もしないでおくと、待機画面に戻ります。このときは、はじめからやり直してください。

音符や休符の種類を指定する

＊ または ＃ をくり返し押し、音符や休符の種類を指定します。

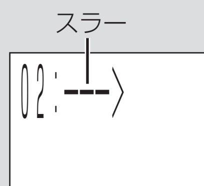
●休符の場合も、音符の指定と同様になります。
（例）中音「ソ」8分音符



音をのばすとき（スラーの指定）

音符を選んだあと、8 を押します。

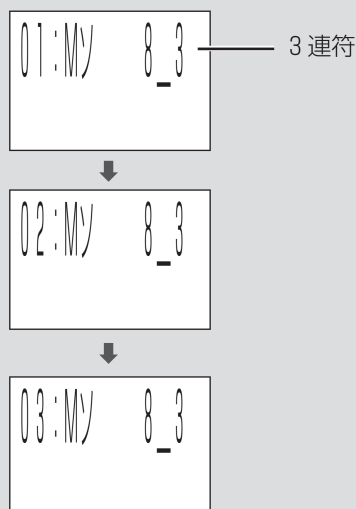
●「―――>」が表示されます。
次の音となめらかにつながるようになります。



符点付きの音符や3連符にするとき

音符を選んだあと、9 を押し付点や3連符を指定します。

（例）中音「ソ」の8分の3連符（♫）の場合3連符を指定した「ソ」を3つ入力します。



便利な機能
自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）

■入力割り当て表

押すボタン	音階	表示（M：中音／H：高音／L低音／#：半音）
1ア	ド	Mド → Mド# → Hド → Hド# → Lド → Lド#
2カABC	レ	Mレ → Mレ# → Hレ → Hレ# → Lレ → Lレ#
3サDEF	ミ	Mミ → Hミ → Lミ
4タGHI	ファ	Mファ→Mファ#→Hファ→Hファ#→Lファ→Lファ#
5ナJKL	ソ	Mソ → Mソ# → Hソ → Hソ# → Lソ → Lソ#
6ハMNO	ラ	Mラ → Mラ# → Hラ → Hラ# → Lラ → Lラ#
7マPQRS	シ	Mシ → Hシ → Lシ
8ヤTUV		ーーー＞（スラー） → （スラーなし）
9ラWXYZ		※1 .（付点） → ※2 __3（3連符） → （なし）
0ワ記号	休符	・・・・
トーン＊		8（8分音符／休符） → 16（16分音符／休符） → 1（全音符／休符） → 2（2分音符／休符） → 4（4分音符／休符）
#		2（2分音符／休符） → 1（全音符／休符） → 16（16分音符／休符） → 8（8分音符／休符） → 4（4分音符／休符）

※1 付点は、2分音符（2分休符）、4分音符（4分休符）、8分音符（8分休符）、16分音符（16分休符）にのみ有効です。
※2 3連符は、4分音符（4分休符）、8分音符（8分休符）、16分音符（16分休符）にのみ有効です。

メロディーを入力中に次のボタンを使って、メロディーの確認や変更ができます。

押すボタン	機能
内線/クリア 保留	<短く押す>選択中の1音を削除 <2秒以上押す>全音削除
カナ/キャッチ	メロディー確認
▲ または ▼	音符スクロール

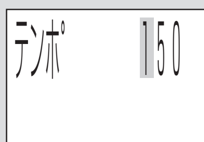
お知らせ

- 「ミ」または「シ」は、半音上げることはできません。
- 「♯：シャープ」は、音を半音上げます。「♭：フラット」は、半音下げます。「♭」にするときは、1つ下の音階を入力したあと、半音上げてください。（例：「Mシ♭」は「Mラ#」と入力します。）

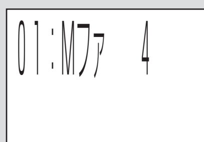
 オリジナルメロディーを変更する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 「オリジナル（自作）メロディーを作る」（☞6-6ページ）の手順 1 ～ 2 を行う



2 ダイヤルボタンでテンポを変更したあと、機能を押す



- ▲または▼で、テンポを調整することもできます。（最小40から最大190まで、4テンポ間隔）
- ◀または▶でカーソルを動かせます。
- メロディー変更画面になります。

3 ▲または▼で変更したい音を選ぶ

4 音を変更する

音符や休符を変更するとき

音長を変更する	▶ ＊（トーン）または ＃
付点や 3 連符を変更する	▶ 9（ラ WXYZ）

- 音の高さを変えたり、音符を休符、休符を音符に変更することはできません。
  いったん消去したあと、正しい音符や休符を追加してください。

音符または休符を追加するとき

音を追加する	▶ 1（ア）～ 7（マ PQRS）
休符を追加する	▶ 0（ワ 記号）

- 選んだ音の前に、新しい音が追加されます。
- すでに60音入力されているときは、追加できません。

音符または休符を消去するとき

 内線/クリア 保留 を押す（短く押す）

- 選んだ音の 1 音が消去されます。
  スラー付きの音を消去すると、スラーも消去されます。
- クリアボタンを 2 秒以上押し続けると、すべての音が消去されます。

5 変更が終わったら

機能 を押す

6 ▲または▼で「トウロク」を選んだあと、機能を押す



- このあと、待機画面に戻ります。

■ 途中でやめるときは

切 を押します。

自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）

登 録 例

次の曲を登録する場合のボタン操作を示します。（例：メヌエット　バッハ作曲より）

♩=110 テンポ

音番号

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32

「オリジナル（自作）メロディーを作る」（☞6-6ページ）の手順 4 〜 7 の操作で下記のようにダイヤルボタンを押すと上の曲が入力できます。（×数字は、ボタンを押す回数です。⇩ は同じ音が続くので ▼ を押してから次の音符を入力することを表しています。）

1 2 ×3	2 5、＊	3 6、＊	4 7、＊	5 1 × 3、＊	6 2 ×3	7 5 ⇩
8 5	9 3 ×2	10 1 ×3、＊	11 2 ×3、＊	12 3 ×2、＊	13 4 ×4、＊	14 5 ×3 ⇩
15 5 ⇩	16 5	17 1 ×3	18 2 ×3、＊	19 1 ×3、＊	20 7、＊	21 6、＊
22 7	23 1 ×3、＊	24 7、＊	25 6、＊	26 5、＊	27 6	28 7、＊
29 6、＊	30 5、＊	31 4 ×2、＊	32 5、#、9	機能 を 2 回押してメロディーを登録します。		

子機をもっと便利に使う

子機をもっと便利に使うために、いろいろな登録・設定をすることができます。

子機で設定します

各項目（ディスプレイ表示）を選ぶときはマルチファンクションキーの▲または▼で選びます。

（例）



クイック通話（着信のときのみ）

工場出荷時は　　　に設定されています。

はたらき	子機を充電器から取り上げるだけで通話ボタンを押さなくても電話を受けることができます。 ・ON　着信時に子機を充電器から取り上げるだけで、すぐに通話できます。 ・OFF　子機を充電器から取り上げたあと、通話ボタンを押してから通話します。
手順	通話ボタンを消灯した状態で ➡ 機能 ➡ 「**クイックツウワ**」を選ぶ ➡ 機能 ➡➡ マルチファンクションキーの◀または▶で 「ON」「OFF」のどちらかを選ぶ ➡ 機能

キータッチ音出力

はたらき	子機のボタンを押したときに、「ピッ」音（キータッチトーン）を鳴らします。 ・ON　子機のボタンを押したときに「ピッ」音（キータッチトーン）が鳴ります。 ・OFF　「ピッ」音（キータッチトーン）は鳴りません。
手順	通話ボタンを消灯した状態で ➡ 機能 ➡ 「**キータッチトーン**」を選ぶ ➡ 機能 ➡➡ マルチファンクションキーの◀または▶で 「ON」「OFF」のどちらかを選ぶ ➡ 機能

待ち受け時間

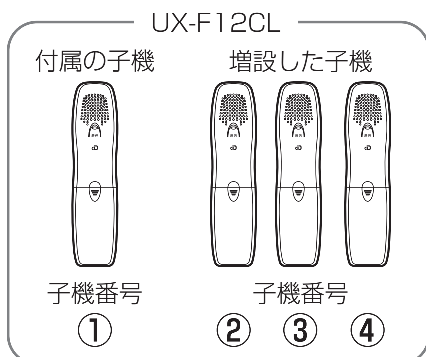
はたらき	充電完了後に、子機を充電器に置いていない状態で、待ち受けられる時間を長くすることができます。 ・**ヒョウジュン**　待ち受け時間は約200時間になります。 ・**チョウジカン**　待ち受け時間は約240時間になります。 （「チョウジカン」にすると「ヒョウジュン」のときよりも子機の呼出音が遅れて鳴ることがあります。） 待ち受け時間とは充電完了後に子機を充電器に置かずに一度も通話しない状態で待ち受けられる時間です。 通話したり呼出音が鳴ったりすると待ち受け時間は短くなります。
手順	通話ボタンを消灯した状態で ➡ 機能 ➡ 「**マチウケジカン**」を選ぶ ➡ 機能 ➡➡ マルチファンクションキーの▲または▼で 「**ヒョウジュン**」「**チョウジカン**」のどちらかを選ぶ ➡ 機能

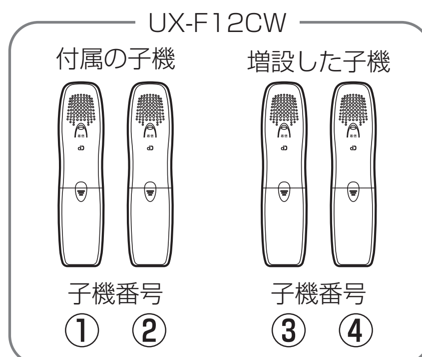
■ **途中でやめるときは**

切 を押します。

子機を増設する（増設子機）

子機を増設すると子機を呼び出すときの子機番号は次のようになります





- 子機は、付属の子機以外に 3 台まで、UX-F12CWは 2 台まで増設することができます。

子機を増設しても子機間通話はできません

- 増設できる子機はCJ-KS4、CJ-KS7、CJ-KS5、CJ-KS3、CJ-KS2、CJ-KS1、CJ-KV75、UX-KF3CL、UX-KF1CLです。また、BS／CSチューナー用コードレス通信ユニット（CJ-KBS1）が増設できます。他の子機は増設できませんのでご注意ください。
- 機種によっては、生産が完了している場合もあります。あらかじめ在庫等を販売店にお確かめの上、お買い求めください。
- 増設子機の登録方法は、別売の増設子機に付属している登録手順説明書をご覧ください。（増設登録手順タイプＡと記載されています。）
- 子機を増設したときは、操作が異なりますので、詳しくは増設子機の取扱説明書をご覧ください。

●UX-F12CL/CWに増設した場合の機能比較

機能名＼機種名		付属の子機	CJ-KS4	CJ-KS7	CJ-KS5	CJ-KS3	CJ-KS2	CJ-KS1	CJ-KV75	UX-KF3CL	UX-KF1CL	この取扱説明書の参照ページ
電話機能	電話帳機能	○（100人）	○（100人）	○（100人）	○（100人）	○（100人）	×※1	×※1	○（50人）	○（100人）	○（100人）	2-13
	再ダイヤル	○（3件）	○（3件）	○（10件）	○（10件）	○（3件）	○	○	○	○	○	2-23
	ダイヤルボタン点灯	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	——
	優先呼出	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	2-8
	モーニングコール	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	6-4
	子機間ひと声通知	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2-29
	子機間通話	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	——
	受話音量切換	特大・標準	特大・標準	特大・標準	特大・標準	特大・標準	大・標準	大・標準	大・標準	大・標準	大・標準	1-24
	スピーカーホン通話	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	——
ナンバーディスプレイ関連	番号・名前表示	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	7-2
	着信記録	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	7-7
	着信鳴り分け	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	7-16

※1　短縮ダイヤルとして、10件まで記憶させせることができます。

プッシュホンのサービスを利用する

ダイヤル回線をお使いの場合でもトーンボタンを押すと、プッシュ回線と同じトーン信号（ピッ、ポッ、パッ）を出すことができますので、交通機関の予約や銀行の残高照合などのプッシュホンサービスを利用できます。

プッシュホンサービスを使う（ダイヤル回線ご利用時）

1 親機 **受話器を取る** または 子機 通話 **を押す**

2 **各種サービスにダイヤルする**

3 親機 トーン ＊ **を押す** または 子機 トーン ＊ **を押す**

- このあと、アナウンスにしたがって操作します。
- これ以降は、ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られます。
- 電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

■ **トーン信号とは**

プッシュホン回線（トーン）で電話をかけるときの「ピッ、ポッ、パッ」という音のことです。
ダイヤル回線でご契約されている方でも、
トーン ＊（親機の場合）または トーン ＊（子機の場合）を押すと、このトーン信号を出すことができます。

お知らせ

- サービスの種類によっては、トーンボタンを使っても受けられないものがありますので、詳しくは各サービスの提供先に確かめてください。
- 子機でトーンボタンを使ってサービスを受ける場合、トーン信号をうまく受け付けないサービスもあります。このときは、親機を利用してください。



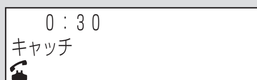
キャッチホンを利用する

キャッチホン（通話中着信サービス）は、NTTが行っているサービスのひとつです。電話でお話しをしているときでも、別の人からかかってきた電話をとることができます。
キャッチホンを利用するには、NTTとの契約が必要です。

 親機でキャッチホンを使う

1 通話中に呼出音が聞こえたら

キャッチ/消去○ **を押す**



●キャッチホン・ディスプレイ（☞7-21～7-23ページ）を契約しているときは、相手の方の電話番号や名前が表示されます。（「ヒツウチ」「ヒョウジケンガイ」「ジュシンエラー」「コウシュウデンワ」なども表示します。）

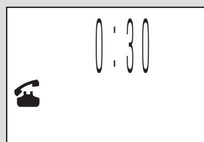
2 もとの通話に戻るときはもう一度

キャッチ/消去○ **を押す**

 子機でキャッチホンを使う

1 通話中に呼出音が聞こえたら

カナ/キャッチ **を押す**



●キャッチホン・ディスプレイ（☞7-21～7-23ページ）を契約しているときは、相手の方の電話番号や名前が表示されます。

2 もとの通話に戻るときはもう一度

カナ/キャッチ **を押す**

お知らせ

- キャッチホンをご利用の際は、キャッチボタンをご使用ください。通話中にフックスイッチを押すと、キャッチボタンや保留ボタンが使えなくなります。
- ファクス受信中に電話がかかってくると、記録紙に線が入ったり、送受信が中断されたりすることがあります。
- 親機で通話中にキャッチホンでファクスを受信するときは、FAXスタート/決定ボタンを押して受話器を戻さずにお待ちください。受信中に受話器を戻すと電話が切れて、もとの相手の方との通話に戻れなくなります。
- 子機で通話中にキャッチホンでファクスを受信すると電話が切れて、もとの相手の方との通話には戻れません。
- キャッチホンⅡを利用して、割り込み音の回数を「０」回に設定すると、ファクス受信中に電話がかかってきても異常なく通信できます。なお、詳しくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイを契約すると、呼出音が鳴ると同時にディスプレイに相手の方の電話番号などが表示されます。（☞7-21～7-23ページ）



ナンバー・ディスプレイ

ページ



ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、かかってきた相手の方の電話番号を表示するサービスです。

このサービスをご利用の際は、利用契約が必要ですので、詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、必ずナンバー・ディスプレイを「スル」に設定してください。（☞7-3ページ）
ナンバー・ディスプレイの設定は、はじめは「スル」に設定されています。

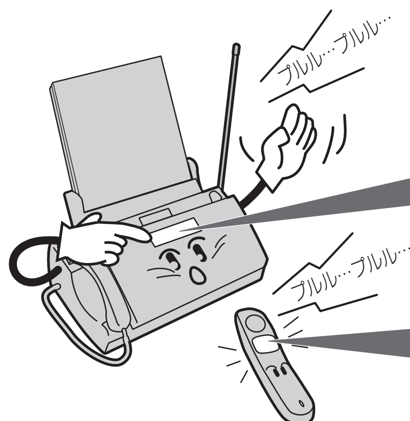
オバ゛アチャン
0312345678



電話がかかってくると…

■相手の方の番号を表示します。

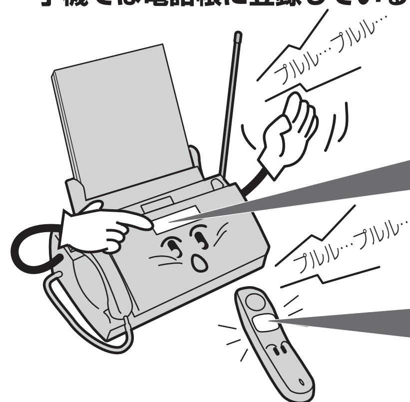
あら
電話がかかってきたわ
誰かしら



データの受信開始	データの受信完了
ガ゛イセン　シヨウ中	0387654321
チャクシン	0387654321

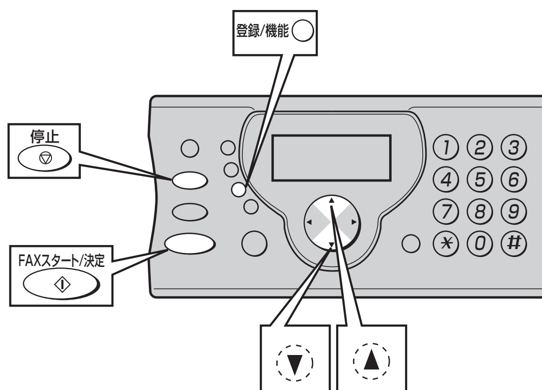
■親機や子機の電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは、親機では電話帳に登録している名前と電話番号を表示します。子機では電話帳に登録している名前を表示します。

あら
サトシさんからの電話ね



データの受信開始	データの受信完了
ガ゛イセン　シヨウ中	イケダ゛　サトシ 0312345678
チャクシン	イケダ゛　サトシ





ナンバー・ディスプレイを利用設定する

1 登録/機能○ **を押す**

〈トウロク/キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 **「ショキトウロク」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

〈ショキ　トウロク〉
1：ヒヅ゛ケ・ジ゛コク

3 ▲ **または** ▼ **で「サービスリヨウセッテイ」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

〈サービ゛ス　リヨウセッテイ〉
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゛レイ

4 **「ナンバーディスプレイ」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

〈ナンバ゛ーデ゛ィスプ゛レイ〉
1：スル　2：シナイ

●はじめは、「スル」になっています。

5 **「スル」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

スル　ニ　シマシタ

●「スル」に設定されます。
●**ナンバー・ディスプレイを利用しないとき**は、「シナイ」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。

6 停止 **を押す**

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

キャッチ/消去○ を押します。



お知らせ

● ナンバー・ディスプレイの利用設定を「スル」に設定しても、すぐにディスプレイにはDマークは表示されません。

設定後一度着信すると、Dマークが表示されます。

● ナンバー・ディスプレイをISDN回線でお使いのときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタ（TA）をお使いください。



電話がかかってきたときは

ディスプレイ表示		着信情報
親機	子機	
0387654321 iD	0387654321	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
イケダ゛ サトシ 0312345678 iD	イケダ゛ サトシ	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときで、親機や子機の電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは、親機では名前と電話番号を表示し、子機では名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**親機や子機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
ヒツウチ iD	-ヒツウチ-	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
ヒョウジ゛ケンカ゛イ iD	-ヒョウジ゛ケンカ゛イ-	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときや、サービスの契約条件等により、番号が表示できないときに表示します。（国際電話、船舶電話、新幹線電話、 VoIP電話など）
コウシュウデ゛ンワ iD	-コウシュウデ゛ンワ-	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「ヒツウチ」になります。
シ゛ュシンエラー iD	-シ゛ュシンエラ--	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。
カ゛イセンシヨウ中 iD	チャクシン	呼出音が鳴る前に、NTTから相手の電話番号データを受信しています。この表示のときに、電話に出ることはできません。



着信鳴り分けを設定したときは

電話がかかってきたときに、親機は、親機の電話帳に登録されている方の、子機は、着信の種類に合わせて呼出音の鳴り方を変えてお知らせします。（☞7-14～7-15ページ）

非通知お断りを設定したときは

相手の方が番号非通知（「184をダイヤル」または、「通常非通知」（回線ごと非通知））で、電話をかけてくると、こちら側では呼出音が鳴らずにお断りのメッセージを流すことができます。（☞7-17～7-18ページ）

公衆電話／表示圏外お断りを設定したときは

相手の方が公衆電話やサービスを行っていない地域から電話をかけてきたとき、また、サービスの契約条件等により番号が表示できないとき（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）、こちら側では呼出音を鳴らさずにお断りメッセージを流すことができます。（☞7-17～7-18ページ）

お断りする番号を登録したときは

あらかじめ特定の番号を登録しておくと、登録した相手の方から電話がかかってきたときに呼出音を鳴らさずに、お断りのメッセージを流すことができます。（☞7-19～7-20ページ）

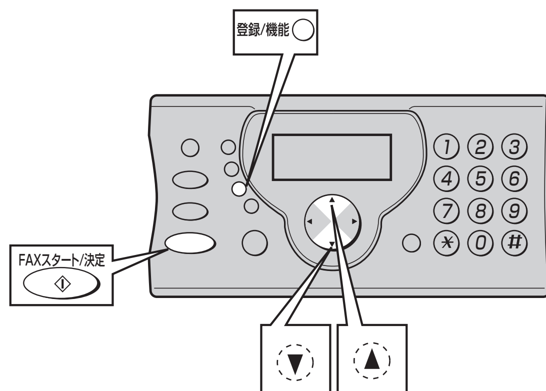
お知らせ

- ナンバー・ディスプレイを開始後に、サービス利用設定のナンバー・ディスプレイ（☞7-3ページ）を「シナイ」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに短い呼出音が 5 ～ 6 回鳴り、このときに電話に出ると切れてしまいます。このあと通常の呼出音が鳴ってから、電話に出てください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、在宅モード時のコール回数（☞4-15ページ）や、留守モード時のコール回数（☞5-3ページ）を 2 回以上に設定してください。
- 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイに表示されるのは、親機では16ケタ、子機では12ケタまでです。
- 内線通話中に電話がかかってきたときは、着信表示されません。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。
- 同じ番号を親機や子機の電話帳に登録すると、ナンバー・ディスプレイの名前表示（親機や子機の電話帳に登録している相手の方からの名前表示）が正常に動作しないことがあります。
- 相手の方が、ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、発信時に相手の方につながるまでの時間が長くなることがあります。
- 1本の電話回線に2台以上の電話機などを接続（ブランチ式接続）してご利用の場合は、発信電話番号が正確に表示されないことがあります。



着信記録を表示する

NTTのナンバー・ディスプレイやキャッチホン・ディスプレイ（☞7-21～7-23ページ）を契約（有料）すると、着信記録が最大20件まで記録されます。着信記録の番号や親機や子機の電話帳に登録している名前をディスプレイに表示することができます。
20件を超えると古い着信記録から消去されます。



親機で着信記録を表示する

1 登録/機能○ を押す



〈トウロク／キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 ▲ または ▼ で「チャクシンキロク」を選ぶ

〈トウロク／キノウ〉
5：チャクシン　キロク

3 FAXスタート/決定 を押す

〈チャクシン　キロク〉
イケダ　サトシ

●最後にかかってきた相手の方の番号（親機の電話帳に登録しているときは名前）と日付・時刻を切り替えて表示します。

4 ▲ または ▼ で選ぶ



〈チャクシン　キロク〉
09087654321

● ▲ を押すと１件新しい着信記録を表示します。
● ▼ を押すと１件古い着信記録を表示します。

■ **着信記録の表示をやめるときは**

停止 を押します。

■ **親機の着信記録を１つだけ消去するときは**

① 登録/機能○ を押す
② ▲ または ▼ で「チャクシンキロク」を選ぶ
③ FAXスタート/決定 を押す
④ ▲ または ▼ で、消去する着信記録を選んだあと、キャッチ/消去○ を押す
⑤ もう一度、キャッチ/消去○ を押す
（表示中の着信記録が一件、消去されます。）
⑥ 停止 を押す

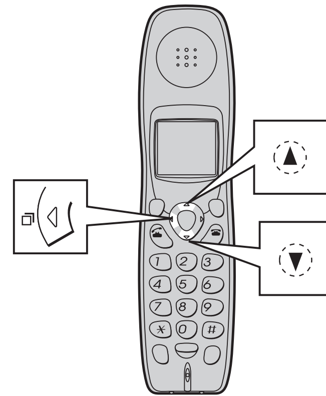


お知らせ

● 親機の着信記録を一度にすべて消去することはできません。
● 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
● 着信記録の番号を親機の電話帳に登録することができます。（☞7-12ページ）
● 親機ではナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示します。（子機ではナンバー・ディスプレイに契約していないと、着信のあった日付・時刻を表示することはできません。）



子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号や子機の電話帳に登録されている名前をディスプレイに表示することができます。

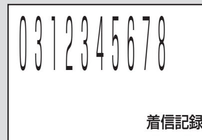


子機で着信記録を表示する



通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 ◁ を 2 回押す



●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。子機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。
●再ダイヤルを消去しているときは再ダイヤルボタンを 1 回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま 2 回目を押すと着信記録を表示します。

2 ▲または▼で選ぶ



●▲を押すと 1 件新しい着信記録を表示します。
●▼を押すと 1 件古い着信記録を表示します。
●選んだあと、▶ を押すと着信のあった日付・時刻を表示します。

■ **着信記録の表示をやめるときは**

切 を押します。

■ **子機の着信記録をすべて消すときは**

① 通話 を消灯させた状態で、機能 を押す
② ▲ または ▼ で「チャクシンキロククリア」を選んだあと、機能 を押す
③ もう一度、機能 を押す

お知らせ

● 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
● 着信記録の番号を、子機の電話帳に登録することができます。（☞7-13ページ）
● 子機の着信記録を 1 件ずつ消すことはできません。

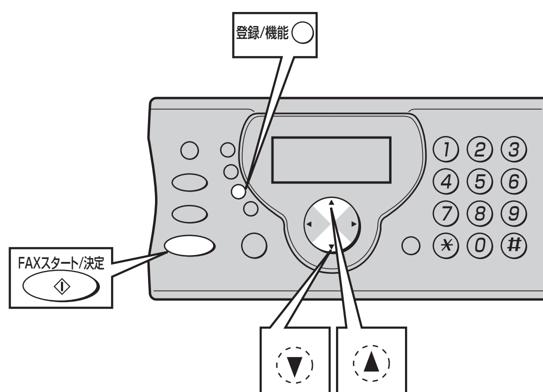
着信記録を表示する

ナンバー・ディスプレイ



着信記録を使って電話をかける

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示して電話をかけることができます。21件以上着信すると古い着信記録から順に自動的に消えます。



 親機の着信記録を使って電話をかける

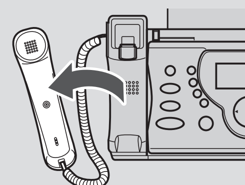
1 登録/機能○ **を押す**

〈トウロク/キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 ▲ **または** ▼ **で「チャクシンキロク」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

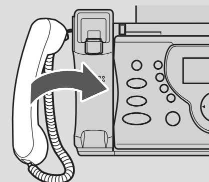
〈チャクシン　キロク〉
イケダ゛　サトシ

3 ▲ **または** ▼ **で選んだあと、受話器を取る**



- ▼を押すと1件古い着信記録を表示します。
- ▲を押すと1件新しい着信記録を表示します。

4 通話が終ったら **受話器を戻す**



■ **途中でやめるときは**

受話器を戻します。

■ **受話器を取ったあと、着信記録を使って電話をかけるときは**

① 受話器を取る

② 登録/機能○ を押したあと ▲ または ▼ で「チャクシンキロク」を選んで FAXスタート/決定 を押す

③ ▲ または ▼ で選んだあと、FAXスタート/決定 を押す

④ 相手の方とお話しする

⑤ 通話が終わったら受話器を戻す

■ **184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは**

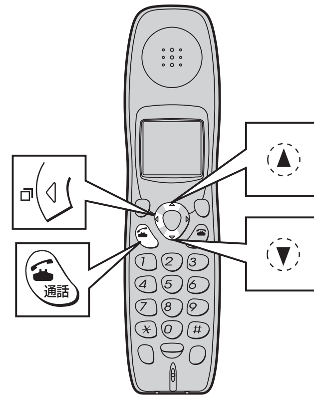
左記の①のあとに「184」や「186」などをダイヤルして②〜⑤の操作を行います。

（「184」や「186」などを親機が発信中のときは、②〜⑤の操作を行うことができません。少し待ってから②〜⑤の操作を行ってください。）

お知らせ

- 着信記録を使って電話をかけるときは、読上げボイスダイヤル機能は働きません。（「184」などダイヤルした番号では働きます。）

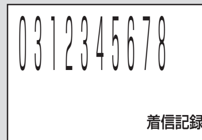




子機の着信記録を使って電話をかける

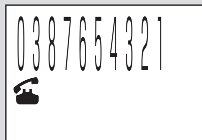
通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1  **を 2 回押す**



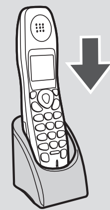
●最後にかかってきた番号を表示します。子機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。
●再ダイヤルを消去しているときは再ダイヤルボタンを 1 回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま 2 回目を押すと着信記録を表示します。

2 ▲または▼で選んだあと、通話を押す



●▼を押すと 1 件古い着信記録を表示します。
●▲を押すと 1 件新しい着信記録を表示します。

3 通話が終わったら
充電器に戻す



●充電器に戻さないときは切ボタンを押します。

■ 途中でやめるときは

切を押します。

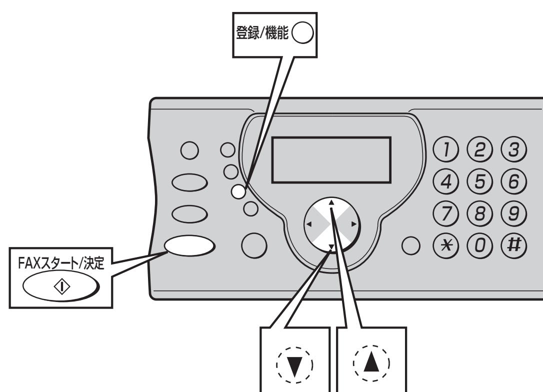
お知らせ

● 親機・子機とも、発信電話番号情報がない場合や受信エラーなどのときは電話をかけることはできません。
● 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイには、親機では16ケタ表示しますが、子機では12ケタまでしか表示しません。
● 親機でコピー中のときは、子機の使用はできません。



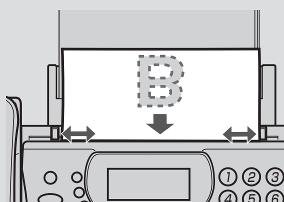
着信記録を使ってファクスを送る

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。



 親機の着信記録を使ってファクスを送る

1 原稿ガイドを合わせ **原稿をウラ向きにセットする**



●送信する面を下にしてセットします。（一度に10枚まで）
●画質を選ぶときは、画質/カナボタンを押します。（☞3-4ページ）画質/カナボタンを押さなかったときは、自動的に「フツウジ」で送信します。

2 登録/機能○ **を押す**

〈トウロク／キノウ〉
1：ショキ　トウロク

3 ▲ **または** ▼ **で「チャクシンキロク」を選ぶ**

〈トウロク／キノウ〉
5：チャクシン　キロク

4 FAXスタート/決定 **を押す**

〈チャクシン　キロク〉
イケダ゛　サトシ

●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。（親機の電話帳に登録しているときは名前を表示します。）

5 ▲ **または** ▼ **で選んだあと、** FAXスタート/決定 **を押す**

●▼を押すと１件古い着信記録を表示します。
●▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。
●このあと、自動的に送信を始めます。

■ **途中でやめるときは**

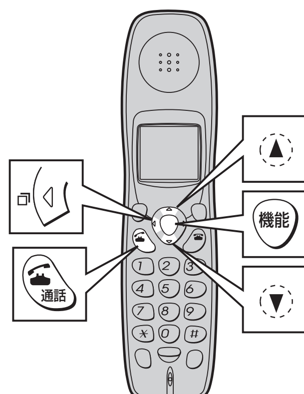
停止 を押します。

■ **「通信エラーがありました。」と聞こえたら（☞8-19ページ）**

 お知らせ

● 着信記録を使ってファクスを送るときは、読上げボイスダイヤル機能は働きません。

子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。

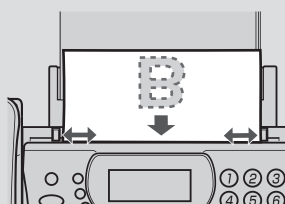


  子機の着信記録を使ってファクスを送る 

1 親機

原稿ガイドを合わせ

原稿をウラ向きにセットする

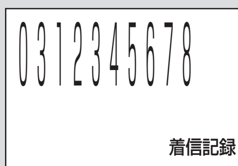


●送信する面を下にしてセットします。（一度に10枚まで）

●画質を選ぶときは、画質/カナボタンを押します。（☞3-4ページ）画質/カナボタンを押さなかったときは、自動的に「フツウジ」で送信します。

2 子機

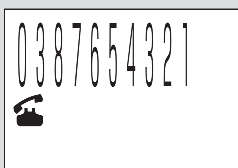
を２回押す



●最後にかかってきた番号を表示します。子機の電話帳に登録している番号のときは、名前を表示します。

3 子機

▲または▼で選んだあと、通話を押す



●▼を押すと１件古い着信記録を表示します。

●▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。

●通話ボタンが点灯します。

4 子機

相手の方が出たらファクスを送ることを伝えて

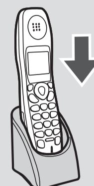
機能を押す

●相手の方とお話ししないでファクスを送りたいときは、電話がつながったら、機能ボタンを押します。

●相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります。（おまかせ送信 ☞4-3ページ）

5 子機

充電器に戻す



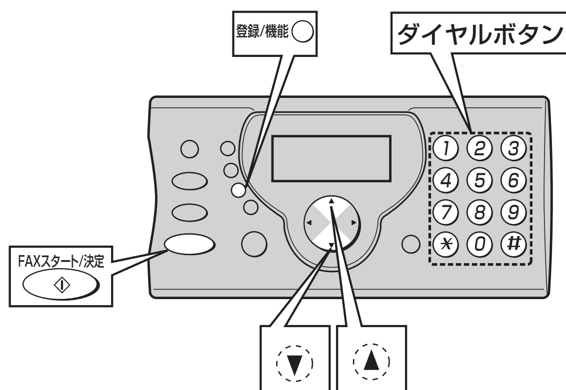
■ **途中でやめるときは**

切 を押します。



着信記録から親機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を親機の電話帳に登録することができます。



 着信記録から親機の電話帳に登録する

1 登録/機能○ を押す

〈トウロク／キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 ▲または▼で「チャクシンキロク」を選ぶ

〈トウロク／キノウ〉
5：チャクシン　キロク

3 FAXスタート/決定 を押す

〈チャクシン　キロク〉
イケダ　サトシ

4 ▲または▼で登録する番号を選ぶ

〈チャクシン　キロク〉
09087654321

- ▼を押すと１件古い着信記録を表示します。
- ▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。

5 登録/機能○ を押す

6 名前を入れる（最大20文字）（☞1-31〜1-33ページ）

アイテメイ　トウロク　　カ ナ
ミウラサオリ

7 FAXスタート/決定 を押す

トウロク　シマシタ

●親機の電話帳に登録されます。

■ 途中でやめるときは

停止 を押します。

■ １つ前に戻るときは

キャッチ/消去○ を押します。

■ 親機の電話帳の内容を１件ずつ消すときは

（☞2-11ページ）

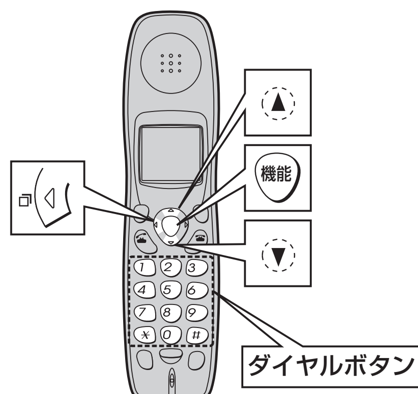
■ 電話帳の内容をすべて消去するときは

（☞9-4ページ）

着信記録から子機の電話帳に登録する



着信記録の中の電話番号を子機の電話帳に登録することができます。



着信記録から子機の電話帳に登録する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1  **を 2 回押す**

0312345678
着信記録

2 ▲または▼で登録する番号を選んだあと、機能を押す

ナマエ?
カナ

3 名前を入れる（最大12文字）
（☞1-34～1-36ページ）

ミウラ サオリ
カナ

●名前の入力を省略するときは機能ボタンを押すと登録を完了します。

4 機能を押す

ノコリ　16

●「ピー」と鳴り、残りの登録可能件数を表示して登録を完了します。

■ 途中でやめるときは

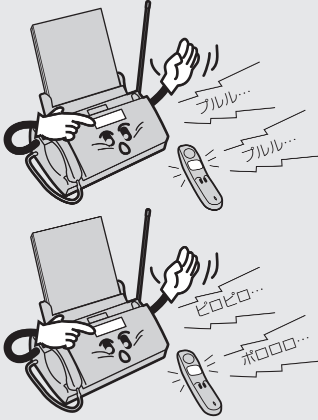
切を押します。

■ 子機の電話帳の内容を消すときは
（☞2-13ページ）



着信鳴り分け

NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、電話がかかってきたときに、親機では、「親機の電話帳に登録されている相手の方」からの着信に合わせて呼出音を変えることができます。子機では、「子機の電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」からの着信に合わせて呼出音を変えることができます。
はじめ、親機は「２：ショウシナイ」に設定されています。子機は「解除」に設定されています。



着信鳴り分けを設定していない相手の方のとき

親機では、1-25ページで設定した呼出音が鳴ります。
子機では、1-26ページで設定した呼出音が鳴ります。

着信鳴り分けを設定した相手の方のとき

親機では、親機の電話帳に登録されている方のみ7-15ページで設定した呼出音が鳴ります。
子機では、着信の種類に合わせて7-16ページで設定した呼出音が鳴ります。

 親機の鳴り分けを設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録/機能○ **を押す**

〈トウロク／キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 ▲ **または** ▼ **で「ショウサイセッテイ」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

〈ショウサイ　セッテイ〉
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゛レイ

3 **「ナンバーディスプレイ」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

〈ナンバ゛ーデ゛ィスプ゛レイ〉
1：チャクシン　ナリワケ

4 **「チャクシンナリワケ」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

〈チャクシン　ナリワケ〉
1：ショウスル　2：ショウシナイ

5 ▲ **または** ▼ **で「ショウスル」を選び、** FAXスタート/決定 **を押す**

ショウスル　ニ　シマシタ

- 「ショウスル」に設定されます。
- 「ショウシナイ」を選びFAXスタート/決定ボタンを押すと「親機の着信鳴り分け」を解除します。

6 停止 **を押す**

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **１つ前に戻るときは**

キャッチ/消去○ を押します。

 **お知らせ**

- かかってくる相手の方ごとに呼出音を変えることはできません。

着信鳴り分け

ナンバー・ディスプレイ



着信鳴り分け時の呼出音を選びます。

親機の鳴り分け時の呼出音を選ぶ

1 **登録/機能○を押したあと、▲または▼で「ショウサイセッテイ」を選び、FAXスタート/決定を押す**

〈ショウサイ　セッテイ〉
1：ナンバ゛ーテ゛ィスフ゜レイ

2 **「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定を押す**

〈ナンバ゛ーテ゛ィスフ゜レイ〉
1：チャクシン　ナリワケ

3 **▲または▼で「ナリワケ（デンワチョウ）」を選び、FAXスタート/決定を押す**

〈ナリワケ（テ゛ンワチョウ）〉
2：トリノコエ

4 **▲または▼で呼出音を選んだあと、FAXスタート/決定を押す**

テ゛ンシオン　ニ　シマシタ

固定メロディー	01	電話ベル音
	02	鳥の声
	03	電子音
	04	バッハのインベンション
	05	ビバルディの春
	06	アイネ・クライネ

5 **停止を押す**

■ **途中でやめるときは**

停止を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

キャッチ/消去○を押します。



子機では、「子機の電話帳に登録している方」「非通知の電話」「公衆電話」「表示圏外」の 4 項目ごとに呼出音を変えることができます。

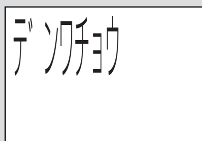


 子機の鳴り分けを設定する

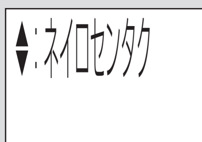


通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 **（機能）を押したあと、（▲）または（▼）で「チャクシンナリワケ」を選び、（機能）を押す**



2 **（▲）または（▼）で鳴り分けをしたい項目を選んだあと、（機能）を押す**



●すでに設定している場合は、設定している呼出音が鳴ります。

3 **（▲）または（▼）で呼出音を選ぶ**

●選ぶたびに、呼出音（確認音）が鳴ります。

固定メロディー	01	「プルルル　プルルル」
	02	「ポロロロ　ポロロロ」
	03	「ショートメロディー①」
	04	「ショートメロディー②」
	05	「ショートメロディー③」
	06	「展覧会の絵」
	07	「エリーゼのために」
	08	「のばら」
	09	「春」
オリジナルメロディー	10	「オリジナル」※

※「自分で呼出音を作る（オリジナルメロディー）」（☞6-5〜6-10ページ）で作ると選ぶことができます。

4 **（機能）を押す**

●「ピー」と鳴って着信鳴り分けが設定されます。

着信鳴り分け

ナンバー・ディスプレイ

■ **途中でやめるときは**

（切）を押します。

■**子機の着信鳴り分けを解除するときは**

手順3で、「ピピッ」と鳴るまで（▲）または（▼）を押して、（機能）を押します。



お知らせ

● かかってくる相手の方ごとに鳴り分けを設定することはできません。

着信の種類に合わせてお断りのメッセージを流す



電話がかかってきたときに、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」、「表示圏外からの電話」など着信の種類に合わせて、お断りのメッセージを流すことができます。こちら側では呼出音は鳴りません。
はじめは「1：シヨウシナイ」に設定されています。

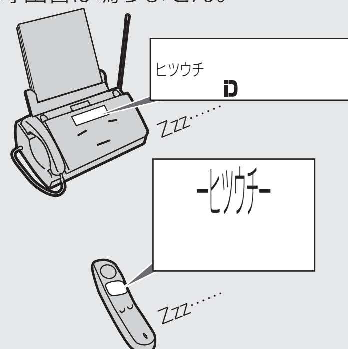
「非通知お断り」のとき

[相手側]



※お断りのメッセージが3回流れたあと電話が切れます。

[こちら側]
呼出音は鳴りません。



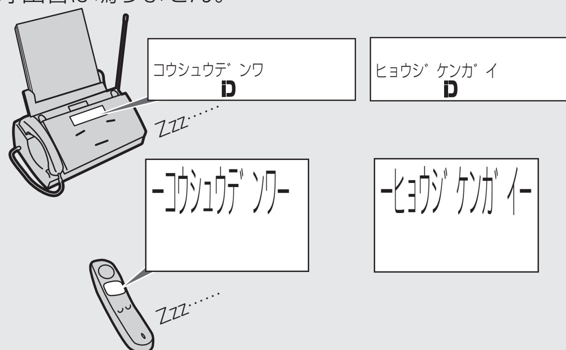
「公衆電話／表示圏外お断り」のとき

[相手側]



※お断りのメッセージが3回流れたあと電話が切れます。

[こちら側]
呼出音は鳴りません。



お知らせ

- お断り応答にしたときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんのでご注意ください。



非通知お断りや公衆電話／表示圏外お断りを設定する

1 登録/機能○ **を押す**

〈トウロク／キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 ▲または▼で「ショウサイセッテイ」を選び、FAXスタート/決定を押す

〈ショウサイ　セッテイ〉
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゜レイ

3 「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定を押す

〈ナンバ゛ーデ゛ィスプ゜レイ〉
1：チャクシン　ナリワケ

非通知お断りを設定するとき

4 ▲または▼で「ヒツウチオコトワリ」を選び、FAXスタート/決定を押す

〈ヒツウチ　オコトワリ〉
1：シヨウシナイ　2：シヨウスル

公衆電話／表示圏外お断りを設定するとき

4 ▲または▼で「コウシュウ／ケンガイ」を選び、FAXスタート/決定を押す

〈コウシュウ／ケンガ゛イ〉
1：シヨウシナイ　2：シヨウスル

5 ▲または▼で「シヨウスル」を選び、FAXスタート/決定を押す

非通知お断りを設定したとき

シヨウスル　ニ　シマシタ
非通知

公衆電話／表示圏外お断りを設定したとき

シヨウスル　ニ　シマシタ
公衆

- 「シヨウシナイ」：お断りを使用しません。
- 「シヨウスル」：お断りメッセージを流して、電話を切ります。

6 停止 **を押す**

- 「シヨウスル」にしたときは相手の方には呼出音が2回鳴ったあと、メッセージが3回流れて電話が切れます。

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

キャッチ/消去○ を押します。

お知らせ

- 非通知や公衆電話、表示圏外からの電話がかかってきたとき、呼出音はこちら側では鳴りません。（親機のディスプレイが点灯し、ダイヤルボタンが点滅します。）
- コピー中や受信メモリーをプリントしているときに非通知や公衆電話、表示圏外からの電話がかかってきたときは、相手の方に呼出音が鳴ります。プリントが終わったあと、相手の方にお断りのメッセージが流れます。
- 非通知お断りや公衆電話／表示圏外お断りを設定しても、ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、お断りのメッセージは流れません。

特定の番号からの電話にお断りのメッセージを流す



登録した特定番号の相手の方から電話がかかってきたときは、お断りのメッセージを流すことができます。

お断りする番号を登録したときは

（相手側）

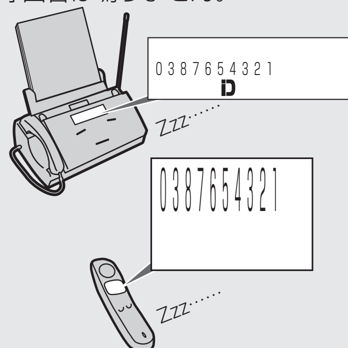
「この電話は、お受けすることはできません。」



呼出音が2回鳴り、
メッセージが3回流れたあと、
電話が切れます。

（こちら側）

呼出音は鳴りません。



 お断りする番号を登録する

1 登録/機能○ を押す

〈トウロク/キノウ〉
1：ショキ トウロク

2 ▲または▼で「ショウサイセッテイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す

〈ショウサイ セッテイ〉
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゜レイ

3 「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す

〈ナンバ゛ーデ゛ィスプ゜レイ〉
1：チャクシン ナリワケ

4 ▲または▼で「トクテイバンゴウ」を選び、FAXスタート/決定 を押す

〈トクテイバ゛ンゴ゛ウ〉
1：トウロク 2：クリア

5 「トウロク」を選び、FAXスタート/決定 を押す

〈トクテイバ゛ンゴ゛ウ〉
トクテイ NO. =

6 登録番号（2ケタ）を入れる（00〜29）

〈トクテイバ゛ンゴ゛ウ〉
アイテNO. セット クダ゛サイ

- 番号を入れまちがえたときは、キャッチ/消去ボタンを押して手順4からやり直します。

7 電話番号を入れる（最大20ケタ）

〈トクテイバ゛ンゴ゛ウ〉
NO. =0312345678

- 電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。市外局番を登録しないと通常の着信となり、呼出音が鳴ります。
- 番号を入れまちがえたときは、キャッチ/消去ボタンを押して、もう一度入れ直します。

8 FAXスタート/決定 を押す

トウロク シマシタ
特定

- 手順6〜8をくり返して、30件の番号を登録できます。

9 停止 を押す



■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

キャッチ/消去○ を押します。

■ **登録した特定番号を消すときは**

① 登録/機能○ を押す
② ▲ または ▼ で「ショウサイセッテイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す
③「ナンバーディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す
④ ▲ または ▼ で「トクテイバンゴウ」を選び、FAXスタート/決定 を押す
⑤ ▲ または ▼ で「クリア」を選び、FAXスタート/決定 を押す
⑥ 消去する登録番号（00〜29）を入れる
⑦ FAXスタート/決定 を押す
（続けて他の登録番号を消すときは、⑥〜⑦をくり返す）
⑧ 停止 を押す

■ **登録した特定番号をプリントして確かめる**

記録紙がセットされていることを確認する
① 登録/機能○ を押す
② ▲ または ▼ で「インサツ」を選び、FAXスタート/決定 を押す
③ ▲ または ▼ で「トクテイバンゴウリスト」を選ぶ
④ FAXスタート/決定 を押す（お断り番号のリストが印刷されます。）

お知らせ

● お断りする番号を登録したときは、緊急の用件でも呼出音が鳴りませんので、ご注意ください。
（親機のディスプレイが点灯し、ダイヤルボタンが点滅します。）
● 特定番号の登録（最大30件）ごとに別々の受けかたを設定することはできません。
● 特定番号を登録しても、ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、お断りのメッセージは流れません。
● お断りする番号からの着信があった場合の呼出音の回数は2回です。変更することはできません。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

NTTのキャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができます。

■ **このサービスをご利用の際は、①〜③のNTTサービスへの利用契約が必要です。**

① ナンバー・ディスプレイ（有料）
② キャッチホン・ディスプレイ（有料）
③ キャッチホン／キャッチホンⅡ／マジックボックス／ボイスワープ／話中転送サービス

※ ③についてはいずれかの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

■ **サービスを契約したあとは、２つの設定をする必要があります。**

・必ずキャッチホン・ディスプレイ（サービス利用設定）を「スル」に設定してください。（☞7-22ページ）
また、ナンバー・ディスプレイ（サービス利用設定）が「スル」になっていることを確認してください。（☞7-3ページ）

通話中に電話がかかってくると…

■通話中に電話がかかってくると、相手の方の番号を表示します。

親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の番号を表示して、子機には表示しません。

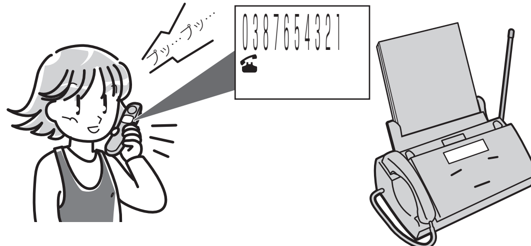
データの受信完了



子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の番号を表示して、親機には表示しません。

データの受信完了



■親機や子機の電話帳に登録している相手の方から通話中に電話がかかってきたときは、親機では電話帳に登録している名前と電話番号を表示します。子機では電話帳に登録している名前を表示します。

親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の名前と電話番号を表示して、子機には表示しません。

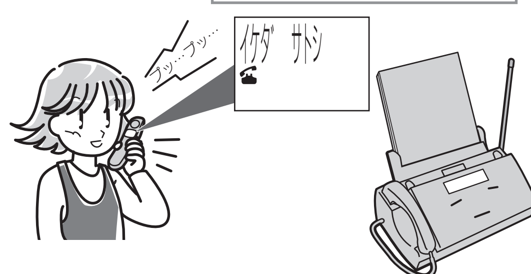
データの受信完了



子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の名前を表示して、親機には表示しません。

データの受信完了



お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイで電話を受けたときは、通話中にかかってきた電話も着信記録に残ります。（☞7-6〜7-7ページ）
● 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイに表示されるのは親機では16ケタですが、子機では12ケタまでです。
● 親機・子機の両方で名前を表示するためには、それぞれ両方の電話帳に名前と電話番号を登録してください。



「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の時は、設定を必ず「スル」にしてください。
（はじめは、「シナイ」に設定されています。）
※ サービスを契約しているのに、利用設定を「シナイ」に設定していると、電話を受けられないことがあります。

  キャッチホン・ディスプレイ（番号表示）を利用設定する 

1 登録/機能○ **を押す**

〈トウロク／キノウ〉
1：ショキ　トウロク

2 **「ショキトウロク」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

〈ショキ　トウロク〉
1：ヒヅ゛ケ・ジ゛コク

3 **▲または▼で「サービスリヨウセッテイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

〈サービ゛ス　リヨウセッテイ〉
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゜レイ

4 **▲または▼で「キャッチホンディスプレイ」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

〈キャッチホンデ゛ィスプ゜レイ〉
1：スル　2：シナイ

5 **▲または▼で「スル」を選び、FAXスタート/決定 を押す**

スル　ニ　シマシタ

- 「スル」に設定されます。
- キャッチホン・ディスプレイを利用しないときは、「シナイ」を選び、FAXスタート/決定ボタンを押します。

6 停止 **を押す**

■ **途中でやめるときは**

停止 を押します。

■ **1つ前に戻るときは**

キャッチ/消去○ を押します。

お知らせ

- 保留中、留守番電話動作中、コピー中、ファクス送受信中は、電話番号や相手の方の名前などをディスプレイに表示しません。
- キャッチホン・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、次の点に注意ください。
  - ・ファクス送信中／受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、通信エラーになることがあります。
  - ・キャッチホンⅡを利用して、割り込み回数を「0」回に設定すると、割り込みが入らなくなりますので番号表示されません。
  - ・キャッチボタンを利用した後のみ、「おまかせ受信」機能が働きません。（ファクス受信するときは、FAXスタート/決定ボタンを押してください。）
- 通話中にキャッチホン着信が入ると、約1秒程度の無音状態が発生することがありますが、故障ではありません。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポートや構内交換機（PBX）に接続すると、キャッチホン・ディスプレイが使えない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイの利用設定を「スル」に設定しても、すぐにディスプレイには iD マークは表示されません。設定後一度着信すると、iD マークが表示されます。
- キャッチホン・ディスプレイを契約後に、「シナイ」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに「ピポッ・ビュッ」という音が鳴ったあとキャッチホンの呼出音が鳴ります。
- キャッチホン・ディスプレイで着信したときは、ナンバー・ディスプレイ機能の中の非通知お断り、公衆電話お断り、表示圏外お断り、特定番号お断りなどは働きません。（相手の方にメッセージは聞こえません。）
- キャッチホン・ディスプレイをご利用にならない場合は、利用設定を「シナイ」に設定してください。お話し中の声で、キャッチホン・ディスプレイが働いて通話が途切れてしまうことがあります。
- 1本の電話回線に2台以上の電話機などを接続（ブランチ式接続）してご利用の場合は、発信電話番号が正常に表示されないことがあります。
- あとからかけてきた方の電話番号などは親機で約20秒間、子機で約30秒間表示されます。
- 通話中の声により通話が途切れる場合があります。
- キャッチホン着信時には、1秒程度の無音状態が発生します。また、従来の着信表示音に加えて「ピッ」といった割り込み音とお話し中の声が重なりますと電話番号の表示ができないことがあります。



通話中に電話がかかってきたときは

ディスプレイ表示 親機	ディスプレイ表示 子機	着信情報
0387654321	0387654321	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
イケダ　サトシ 0312345678	イケダ　サトシ	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときで、親機や子機の電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは、親機では名前と電話番号を表示し、子機では名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**親機や子機の電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
ヒツウチ	−ヒツウチ−	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
ヒョウジ゛ケンガ゛イ	−ヒョウジ゛ケンガ゛イ−	相手の方がサービスを行っていない地域から電話をかけてきたときや、サービスの契約条件等により、番号が表示できないとき表示します。（国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など）
コウシュウデ゛ンワ	−コウシュウデ゛ンワ−	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「ヒツウチ」になります。
ジ゛ュシンエラー	−ジ゛ュシンエラ−−	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイの割り込み着信表示は、親機（20秒）／子機（30秒）表示して、通話中表示に戻ります。
- 次のようなときは、電話番号を表示しない場合があります。
  - ・ 大きな声で通話しているとき
  - ・ 周囲が騒がしいとき
  - ・ 設置場所からNTTの交換機まで距離が離れすぎているとき